

現代文化学部の教育課程

(2019年度以降の入学生用)

学科の目的と教育課程

現代文化学部こども文化学科の目的

1. こども文化学科のめざすもの

こども文化学科の名の示すとおり、こどもの文化を知り、こどもと関わることのできる「人」の養成を目的としています。そのために、原点を見失わずに判断し対処できる資質、こども文化への広い視野と深い認識の育成を目指しています。そして、これらの資質や認識に基づき、さらに、保育・教育に関する豊かな専門的知識と技能を身につけ、こどもの保育・教育をとおして、広く社会に貢献することのできる人材の育成を目指しています。

2. ディプロマポリシー

本学の建学の精神と基本理念に基づき「愛に根ざした真の知恵」を身につけた国際社会、地域社会のよき担い手を育成します。

こども文化学科の教育課程を履修して所定の単位を修め、下記的能力を備えた者に卒業を認定し、学士（こども文化学）の学位を授与します。

1. 「こども・からだ・こころ・あそび」の四つのキーワードからのアプローチを学修し、現代社会の中で主体的に判断し表現できる資質を備える。
2. こども文化の研究を通して研鑽した豊かな感性と人格の陶冶をもって、世界の平和のために協働できる。
3. こども文化全般への広い視野と深い認識をもち、保育・教育に関する豊かな専門的知識と技能を習得し、こどもの「育ち」に資することができる。

3. カリキュラムポリシー

建学の精神と基本理念を踏まえ、人間発達と人間社会の原点である〈こども〉とこどもをとりまく文化全般である〈こども文化〉を探究し、こどもとこどもの心をもったすべての人が生きる現代社会に貢献できるよう、「こども・からだ・こころ・あそび」の四つのキーワードを基盤に教育課程を編成しています。

1. 感性教育の伝統を基に〈表現系科目〉を重視する
——ピアノ・リトミック・造形・絵画表現・言語表現（絵本・読み聞かせ）
2. 人間教育の伝統を基にした〈実践系科目〉により主体的な学修を重視する
——野外文化活動、言語文化海外実習、リベラルアーツ実習
3. 現代社会に貢献できる人材育成のために〈資格課程〉を備える
——保育士課程、幼稚園教諭課程、小学校教諭課程

自分の将来設計に基づき、4年間でどの科目をどのように履修すればよいか計画を立て、常に自分の履修状況を振り返りながら、必要な単位を確実に取得していきましょう。

なお、こども文化学科の目標を実現させるため、授業をはじめ次のような工夫や配慮をしています。

- ①学修成果を聖母祭、近隣の保育所、幼稚園、小学校、児童館などで発表したり、こどもたちと交流したりすることのできる機会を設けています。
- ②「純心こどもの国のクリスマス」を学生が主体的に実施し、地域とのつながりを継続しています。
- ③こども文化研究会に複数の研究班を設置し、科目の学修を発展させたり、自分の興味・関心・特技などを生かしたりして、こどもとの関わりを深めています。

4. 卒業に必要な単位

こども文化学科では、4年間で在籍し、次の表に示された124単位以上を修得することが必要です。

表1. 卒業に必要な単位

	卒業に必要な必修科目 (単位数)	単位数	単位数総計
基礎	現代文化セミナー (1)	13	124単位以上
	純心チュートリアル (1)		
	キリスト教学A (2)		
	キリスト教学B (2)		
	アカデミックライティング (1)		
	Humanities Basics (2)		
	純心平和学 (2)		
	英語 I (1)		
	英語 II (1)		
専門	造形基礎 I (1)	33	
	造形基礎 II (1)		
	こどもと音楽表現A (1)		
	こどもと音楽表現B (1)		
	児童文化論 (2)		
	保育原理 (2)		
	教育原理 (2)		
	こどもと多文化共生 (2)		
	こどもと造形表現 (1)		
	児童文学論 (2)		
	発達心理学 (2)		
	こどもと環境 (1)		
	こどもと人間関係 (1)		
	こどもと言葉 (1)		
	こどもと健康 (1)		
	あそび文化 (2)		
	特別な支援を要する子どもの理解と支援 (2)		
	こども文化セミナーAa (1)		
	こども文化セミナーAb (1)		
	こども文化セミナーBa (1)		
こども文化セミナーBb (1)			
卒業論文・研究・制作 (4)			
	卒業に必要な選択科目	単位数	
基礎	次頁のカリキュラム・マップを参照し、選択する。 ただし保育士・幼稚園教諭課程登録者は課程必修科目を優先して履修すること。	78単位以上	
専門			

※年次履修単位数の上限：48単位

5. カリキュラムマップ

こども文化学科では、基礎科目、専門科目等を体系的に学べるようカリキュラムマップを作成しています。次頁を参照し、段階的な学修計画とキャリア形成への見通しをたててください。

6. 履修上の注意

4年間で124単位を修得して卒業するために、「4. 卒業に必要な単位」と「5. カリキュラムマップ」を参照し、次の点に注意して計画的に履修してください。

- 1) 卒業に必要な必修科目、卒業に必要な選択科目があります。それぞれに基礎と専門がありますので、p.38「表 1. 卒業に必要な単位」を参照して、計画的に履修してください。
- 2) 卒業に必要な選択科目については、p.39のカリキュラムマップを参照し、78単位以上履修してください。
- 3) 卒業必修科目(●)や課程必修科目(○・▲)は、原則的にp.39のカリキュラムマップにある年次で履修してください。それ以外の選択科目に関してはカリキュラムマップに示された年次以上であればいつでも履修することができます。
- 4) 指定された年次で単位を取得できなかった場合は、履修指定年次が下の科目や再履修科目を優先的に履修し、段階的に履修する<段階的学修>の原則に従ってください。また、IやIIなどのローマ数字が付された科目は、ローマ数字が履修の順番や<段階的学修>のレベルを示しています。そのため、Iを踏まえてのIIの履修となり、段階を追った受講以外は原則的に認められません。特に実習に関してはIの単位を取得していない場合は、IIを履修することはできません。
- 5) 選択科目で、p.39の*の付いた科目は繰り返し履修することができます。
- 6) 「保育士資格」「幼稚園教諭一種免許」を取得するための課程登録をした者のみが履修できる実習に係る次の科目「保育実習指導 I・II・III」「保育実習 I・II・III」「教育実習指導(幼I、幼II)」「教育実習(幼I・幼II)」にて取得する単位は、資格・免許を取得する上では必要ですが、卒業に必要な単位には算定されません。
- 7) 授業の欠席が三分の一を超えると単位を取得できません。15回授業なら欠席できるのは5回までです。欠席が5回で遅刻や早退が1回あると出席すべき時間(授業時間全体の三分の二)に不足が生じますので単位を取得できません。30分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。また、3回の遅刻や早退で1回の欠席となります。インフルエンザや実習が理由であっても、欠席となります。特に保育士養成課程で保育士資格を取得する場合は、すべての課程科目に三分の二以上必ず出席し、教員から直接指導を受けていない限り資格取得は認められませんのでよく注意してください。以上のことを踏まえ、出席時間数を計算するなど、各自出席状況の管理を厳密に行ってください。
- 8) カリキュラムマップにある「純心こどもの国のクリスマス」は、毎年12月に学科主催のクリスマス行事として地域に公開されます。科目横断型アクティブラーニングの一環で、学科教育の集大成といえます。◎がついた関連科目の中で、読み聞かせ・トーンチャイム・オペレッタ・壁面装飾・こどもの制作活動の援助方法を学び、企画・運営・実施・振り返りを通して主体的・対話的で深い学びを実現します。1・2・3年次は履修科目を通して参加する他、実行委員会を組織して渉外や広報などについても学びます。

7. 資格・免許の取得と課程登録について

こども文化学科では、入学時に「課程登録」し、所定の単位を履修することで「保育士資格」「幼稚園教諭一種免許」を取得することができます。

その他にも、選択科目を履修し指定される試験を受け合格することで取得できる資格があります。

- 1) 「保育士資格」「幼稚園教諭一種免許」に関しては、入学時にそれぞれの課程登録をしてください。登録をしないと、実習等履修できない課程科目があります。
- 2) 入学時に課程登録をしなかった場合は、原則的に途中で課程に入ることはできません。
* 幼稚園教諭課程の場合は、在学期間を延ばすなど、2年次以降に課程登録を認める場合もありますので、アドバイザーに相談してください。
* 保育士養成課程の場合は、入学時に課程登録をしなかった場合、途中で課程に入ることはできません。
- 3) 資格・免許の取得を取り下げの場合は、「課程履修辞退届」や「実習登録取り消し届」を提出することで、保証人の了解の下、資格・免許取得の登録を取り下げることができます。
- 4) 資格・免許の取得は、指定された課程必修科目のほか、実習と実習指導で単位を取得しなくてはなりません。資格・免許の取得において、特に重要な実習に関しては履修基準(2年前期 GPA1.5以上)を設けてあります。各実習が実施される前学期の GPA が 1.5 以上という基準を満たしていないと実習に出ることができません。

- 5) 「在宅保育論」を履修し所定の試験に合格すると、公益社団法人全国保育サービス協会認定「ベビーシッター」資格を取得できます。
- 6) 「リトミックⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」を履修し所定の試験に合格すると、日本ジャック＝ダルクロワーズ協会免許「エレメンタリー」を取得できます。
- 7) 指定された心理系科目を2科目4単位を履修し所定の試験に合格すると、日本教育カウンセラー協会認定「ピアヘルパー」の資格を取得できます。
- 8) 指定された3科目6単位を履修すると准学校心理士の資格を取得できます。

8. GPAの活用について

大学共通の成績基準とGPAの規定に関しては、履修要項(p.25)をご覧ください。

こども文化学科では、学期ごとに算出されるGPAを次のように活用します。

- 1) 年次ごとの履修制限単位数(1年間に48単位以内)を超える履修登録は、前学期GPAが3.0以上である場合に認められます。その際の超過単位は10単位を上限とします。
- 2) 保・幼各課程における実習は、2年前期GPAが1.5以上である場合に履修が許可されます。これに満たない場合は、実習が延期され、実習担当教員から個別に指導を受けます。
- 3) 3年次からのゼミの所属を決定する際に2年次後期のGPAを参考にします。
- 4) 各種奨学金受給のための推薦決定ならびに学生表彰候補者決定の際に累計GPAを参考にします。
- 5) 3年次後期以降に累計GPAが1.0未満の場合は退学勧告をします。
- 6) その他、アドバイザー面談時の学修指導に活用します。半期ごとのガイダンス期間にアドバイザー面談を実施しますが、前学期GPAが1.5未満の場合はアドバイザーの指導を受けながら「学修計画書」を作成します。前学期GPA1.5以上となるまで継続指導となり、保護者面談の実施も検討されます。

【注意事項】

GPAの算出では、「不可」「失格」は0ポイントとして計算されます。登録をしたままにして出席をしていない場合、その科目は0ポイントで計算され、GPAを大幅に落とす原因になります。自分の登録科目と出席状況をよく管理し、科目を取り消す場合は所定の期間に学生窓口で「科目登録取り消し願」を提出してください。また、「科目登録取り消し願」には当該科目の担当教員と学務委員会の教員による承認印が必要ですので注意してください。

9. 履修単位の上限設定について

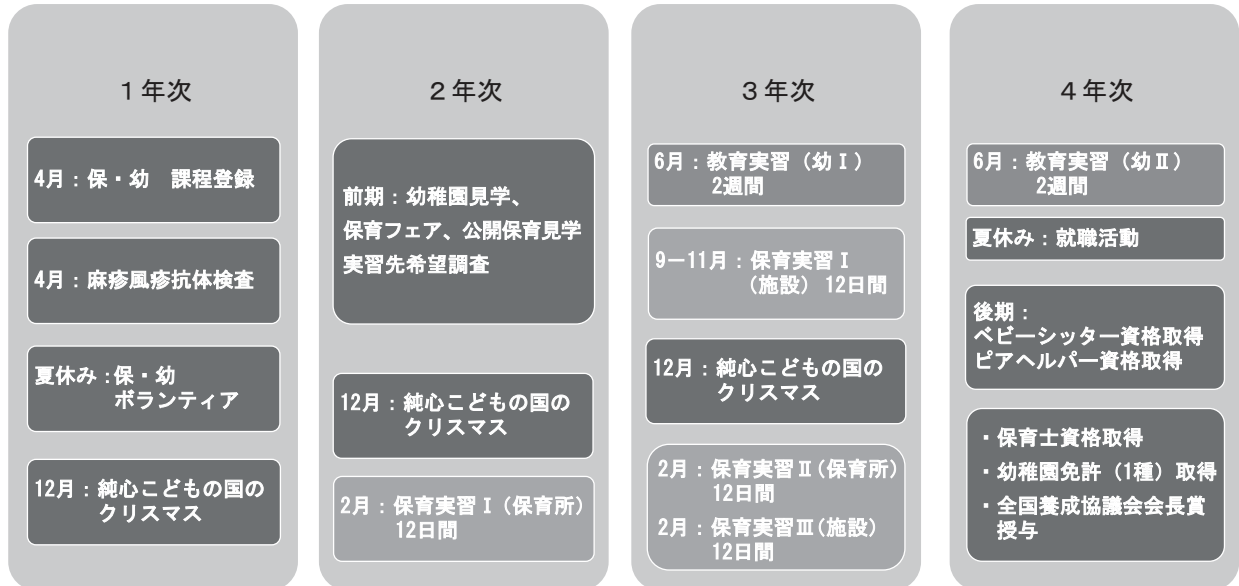
1年間に履修登録できる単位数は48単位までです。次の点に注意して、計画的に履修してください。

- 1) 48単位のうち、次の科目の単位数を除きます。
 - ①保育士養成課程、幼稚園教諭課程における実習に係る科目(保育実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、教育実習指導(幼Ⅰ・幼Ⅱ)、教育実習(幼Ⅰ・幼Ⅱ))
 - ②言語文化海外実習(A・B・C)
 - ③リベラルアーツ実習(A・B・C)
 - ④キャリア・インターンシップ(A・B・C)
- 2) 前学期のGPAが3.0以上の学生は、履修単位上限の48単位を超えて履修することができます。該当者は以下の点に注意して所定の手続きを行ってください。
 - ①上限を超えての登録可能単位数は10単位までとする
 - ②履修登録期間内に学生窓口で「履修単位の上限設定解除願」を提出する

10. 保育士・幼稚園教諭課程のカリキュラムについて

こども文化学科では、保育の現場における幼保一元化の流れを受けて、保育士資格と幼稚園教諭免許状取得に向けた指導を一体のものとして捉えています。特に、保育見学、ボランティア、アクティブラーニング、実践演習、実習に関しては、入学時から体系的に経験できるよう計画しています。

保育士・幼稚園教諭 アクティブラーニング・実習・キャリア指導の流れ

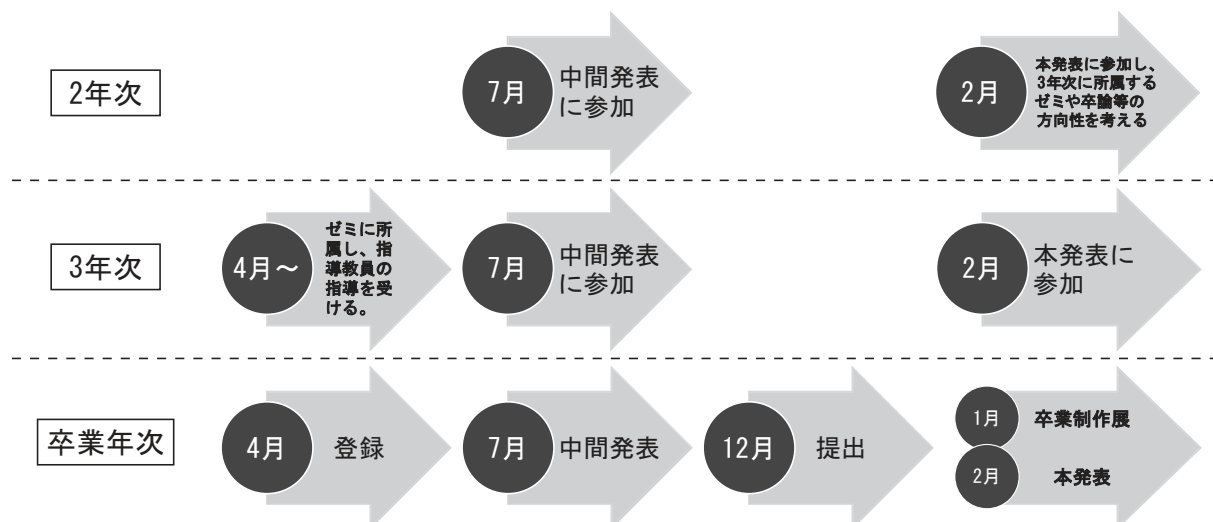


11. 卒業論文・卒業研究・卒業制作

こども文化学科では、卒業論文・卒業研究・卒業制作（以下、卒論等と表記）による単位の取得が卒業要件となっています。卒論等で単位を取得できる条件は次のようになります。

- 1) 4年次以降、履修登録をすること。
- 2) 履修登録時に既修単位数が76単位以上あること。
- 3) 3・4年次に所属するこども文化セミナーA・B（ゼミ）の教員に指導を受けること。
- 4) 卒論等を所定の期日（12月）に提出するほか、中間発表（7月）、本発表（2月）を行うこと。
- 5) 成績に関しては、主査と副査の二人の教員の審査（取り組み・内容・発表）によって評価される。

卒論等の履修の流れは次のようになります。



現代文化学部 こども文化学科科目表 (2019年度以降の入学生用)

区分	科目コード	授業科目	単位数		年次 (○:半期,◎:通年)				課程必修		備考	形態			科目担当 責任者	
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	幼	保		講義	演習	実習		
基礎科目 (現代文化の基礎・感性・コミュニケーション力・自ら学ぶ力)	[必修]	19JUN101 現代文化セミナー	1		○								○		田尻真理子	
		19LIT101 純心チュートリアル	1		○								○		田尻真理子	
		19JUN102 キリスト教学A	2		○					◇			○		宮本 久雄	
		19JUN103 キリスト教学B	2		○					◇			○		宮本 久雄	
		19LIT102 アカデミック・ライティング	1			○								○	田尻真理子	
		19JUN104 Humanities Basics	2			○								○	増田 光	
		19JUN105 純心平和学	2				○				◇			○	田尻真理子	
		19FLG101 英語 I	1		○					◇	◇			○	増田 光	
	19FLG102 英語 II	1		○					◇	◇			○	増田 光		
	[選択]	19EDU101 生涯スポーツA	1	1	○					◇	◇				実技	下川 学
		19EDU102 生涯スポーツB	1	1	○					◇	◇				実技	下川 学
		19HUM101 情報処理	2	2	○					◇		週2回開講		○		井上 救
		19HUM102 日本国憲法	2	2	○					◇			○			金澤 誠
		19NUR101 健康の科学	2	2		○					◇		○			下川 学
		19JUN106 Science Basics	2	2	○	○	○	○					○			博多 祐子
		19JUN107 人間とアート	2	2	○	○	○	○					○			田尻真理子
		19HUM108 文化人類学	1	1	○	○	○	○					○			金子 毅
		19FLG105 Reading & Writing	1	1	○	○	○	○						○		高橋千佳子
		19HUM103 情報処理検定	1	1	○	○	○	○						○		井上 救
		19JUN108 合唱音楽A	1	1	○	○	○	○						○		田中俊太郎
		19JUN109 合唱音楽B	1	1	○	○	○	○						○		田中俊太郎
		19HUM104 パイプオルガンA	1	1	○	○	○	○						○		鍋木 陽子
		19HUM105 パイプオルガンB	1	1	○	○	○	○						○		鍋木 陽子
		19PRC101 言語文化海外実習A	2	2	○	○	○	○				重ねての履修可			○	尾関はゆみ
		19PRC102 言語文化海外実習B	6	6	○	○	○	○							○	尾関はゆみ
		19PRC103 言語文化海外実習C	12	12	○	○	○	○							○	尾関はゆみ
		19PRC104 リベラルアーツ実習A	1	1	○	○	○	○							○	秋保 恵子
		19PRC105 リベラルアーツ実習B	2	2	○	○	○	○							○	秋保 恵子
		19PRC106 リベラルアーツ実習C	6	6	○	○	○	○							○	秋保 恵子
		19HUM109 宗教学	2	2		○	○	○					○			寒野 康太
		19FLG106 英語コミュニケーションA	1	1		○	○	○						○		増田 光
		19FLG107 英語コミュニケーションB	1	1		○	○	○						○		尾関はゆみ
		19FLG103 英語Ⅲ	1	1		○	○	○						○		尾関はゆみ
19FLG104 英語Ⅳ		1	1		○	○	○						○		尾関はゆみ	
19JUN110 キャリアセミナー		1	1		○	○	○						○		神山 直子	
19PRC107 キャリアインターンシップA		1	1		○	○	○				重ねての履修可			○	神山 直子	
19PRC108 キャリアインターンシップB	1	1		○	○	○							○	神山 直子		
19PRC109 キャリアインターンシップC	2	2		○	○	○							○	神山 直子		
19JUN111 哲学	2	2		○	○	○						○		西村 雄太		
19HUM106 音楽療法	1	1		○	○	○						○		鍋木 陽子		
19HUM107 美術療法	1	1		○	○	○						○		藤木 晃宏		
19LIT103 読書論A	2	2		○	○	○				重ねての履修可		○		根本 葉子		
19LIT104 読書論B	2	2		○	○	○						○		根本 葉子		
小 計									8	11						

- ・ 授業科目の開講の有無及び開講の時期については、必ず「授業時間割表」で確認してください。
- ・ ◆印：資格・免許関連科目 ピアヘルパー資格、ベビーシッター、ダルクローズエレメンタリー免許、准学校心理士
- ・ 授業科目名のA、aは前期に、B、bは後期に開講します。
- ・ I II III IV V VI VII VIIIのローマ数字は、履修の順番を示します。
- ・ 科目担当責任者以外の教員は、シラバスで確認してください。

区分	科目コード	授業科目	単位数		年次 (○:前期, ◎:通年)				課程必修				教育実習先修要件				備考	形態			科目担当 責任者
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	幼	保	幼I	幼II	保I	保II	講義	演習		実習			
専 門 科 目	【必修】こども文化・保育・教育全般への思考力・判断力	19NUR201	保育原理	2		○				◇	◇	△	△					○		咲間まり子	
		19NUR202	教育原理	2		○				◇	◇	△	△					○		秋保 恵子	
		19CHI201	こどもと多文化共生	2		○													○		咲間まり子
		19CHI202	児童文化論	2		○				◇	◇	△	△						○		大竹 聖美
		19ART201	造形基礎 I	1		○													○		井上 救
		19ART202	造形基礎 II	1		○													○		井上 救
		19ART203	こどもと造形表現	1		○				◇	◇								○		松澤 綾子
		19EDU201	こどもと音楽表現 A	1		○				◇	◇	△	△						○		田中 路
		19EDU202	こどもと音楽表現 B	1		○				◇		△							○		田中 路
		19PSY201	発達心理学	2			○			◇	◇		△	△		◆准学校心理士			○		根本 葉子
		19CHI203	児童文学論	2			○			◇	◇								○		大竹 聖美
		19EDU203	こどもと言葉	1			○			◇			△						○		大竹 聖美
		19EDU204	こどもと人間関係	1			○			◇			△						○		小泉左江子
		19EDU205	こどもと環境	1			○			◇			△						○		岡部 廣
		19EDU206	こどもと健康	1				○		◇			△						○		石沢 順子
		19EDU207	特別な支援を要する 子どもの理解と支援	2				○		◇	◇					◆ピアヘルパー資格 ◆准学校心理士			○		咲間まり子
		19CHI301	あそび文化	2			○												○		田尻真理子
		19CHI302	こども文化セミナー Aa	1				○											○		専任教員
	19CHI303	こども文化セミナー Ab	1				○											○		専任教員	
	19CHI304	こども文化セミナー Ba	1					○										○		専任教員	
	19CHI305	こども文化セミナー Bb	1					○										○		専任教員	
	19CHI306	卒業論文・制作・研究	4					◎												専任教員	
	【選択】保育・教育の専門的知識と技能	19NUR401	社会福祉	2		○				◇								○		白石 雅紀	
		19NUR402	子ども家庭福祉	2		○				◇								○		白石 雅紀	
		19NUR403	保育内容演習・表現	2		○				◇	◇							○		松澤 綾子	
		19NUR404	保育内容演習・言葉	2		○				◇	◇	△	△					○		大竹 聖美	
		19NUR405	保育内容演習・健康	2		○				◇	◇							○		滝澤 宣頼	
		19NUR406	保育内容演習・人間関係	2			○			◇	◇		△	△				○		小泉左江子	
		19NUR407	保育内容演習・環境	2			○			◇	◇		△	△				○		染谷 雅広	
		19NUR408	保育方法論	2			○			◇	◇		△					○		染谷 雅広	
		19NUR409	こどもの理解と援助	2			○			◇	◇							○		小泉左江子	
		19NUR410	社会的養護 I	2			○			◇										尾野 明美	
		19NUR411	社会的養護 II	2			○			◇								○		尾野 明美	
		19NUR412	乳児保育 I	2			○			◇								○		青木 加奈	
		19NUR414	子どもの保健	2			○			◇								○		小野川晶子	
		19NUR415	子どもの食と栄養 A	1			○			◇								○		宮寺 里香	
19NUR413		乳児保育 II	2				○		◇								○		青木 加奈		
19NUR417		子どもの健康と安全	1				○		◇								○		小野川晶子		
19NUR416		子どもの食と栄養 B	1				○		◇								○		宮寺 里香		
19NUR418		子ども家庭支援論	2				○		◇								○		小泉左江子		
19NUR419		子育て支援	2				○		◇								○		小泉左江子		
19PSY202		子ども家庭支援の心理学	2				○		◇						◆ピアヘルパー資格			○		根本 葉子	
19EDU301		教育制度	2				○		◇									○		神山 直子	
19NUR420		保育者論	2				○		◇	◇								○		青木 加奈	
19NUR421		保育カリキュラム論	2				○		◇	◇								○		染谷 雅広	
19PSY203		教育相談	2				○		◇	◇					◆准学校心理士			○		根本 葉子	
19NUR422		保育内容総論	2					○	◇	◇								○		咲間まり子	
19NUR423		教職・保育実践演習	2					○	◇	◇								○		染谷 雅広	
19NUR203		在宅保育論	2					○							◆ベビーシッター			○		小泉左江子	
小 計									43	61											

- ・授業科目の開講の有無及び開講の時期については、必ず「授業時間割表」で確認してください。
- ・◆印：資格・免許関連科目 ピアヘルパー資格、ベビーシッター、ダルクローズエレメンタリー免許、准学校心理士
- ・授業科目名のA、aは前期に、B、bは後期に開講します。
- ・I II III IV V VI VII VIIIのローマ数字は、履修の順番を示します。
- ・科目担当責任者以外の教員は、シラバスで確認してください。

区分	科目コード	授業科目	単位数		年次 (○:半期, ◎:通年)				課程必修		教育実習先修要件				備考	形態			科目担当 責任者
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	幼	保	幼I	幼II	保I	保II		講義	演習	実習	
専 門 科 目	こども文化 (こども・こころ・からだ・あそび) と感性・表現	19CHI204	野外文化活動	2	○				◇	◇							○	岡部 廣	
		19EDU207	リトミック I	1	○				◇	◇					◆ダルクローズ エレメンタリー免許		○	平島 美保	
		19EDU208	リトミック II	1	○				◇	◇							○	平島 美保	
		19NUR204	ピアノ表現法 I	2	○				◇	◇							○	田中 路	
		19NUR205	ピアノ表現法 II	2	○				◇	◇							○	田中 路	
		19NUR206	ピアノ表現法 III	1		○			◇								○	田中 路	
		19NUR207	ピアノ表現法 IV	1		○			◇								○	田中 路	
		19NUR301	言語表現活動	1			○			◇							○	大竹 聖美	
		19ART204	舞台表現 A	1	○	○	○	○									○	田尻真理子	
		19ART205	舞台表現 B	1	○	○	○	○									○	田尻真理子	
		19ART206	造形表現 A	1	○	○	○	○									○	井上 救	
		19ART207	造形表現 B	1	○	○	○	○									○	井上 救	
		19CHI307	こども文化特講 A	2	○	○	○	○									○	下川 学	
		19CHI308	こども文化特講 B	2	○	○	○	○									○	下川 学	
		19CHI309	こども文化特講 C	2	○	○	○	○									○	増田 光	
		19CHI310	こども文化特講 D	2	○	○	○	○									○	休講	
		19EDU209	リトミック III	1		○	○	○							◆ダルクローズ エレメンタリー免許		○	平島 美保	
		19EDU210	リトミック IV	1		○	○	○									○	平島 美保	
		19EDU211	こども英語インターンシップ A	1		○	○	○									○	尾関はゆみ	
		19EDU212	こども英語インターンシップ B	1		○	○	○									○	尾関はゆみ	
	19PSY301	臨床心理学	2		○	○	○									○	根本 葉子		
	19PSY302	臨床心理学演習	2		○	○	○									○	根本 葉子		
	19EDU302	ピアノ表現法 V	1			○	○									○	田中 路		
	19EDU303	ピアノ表現法 VI	1			○	○									○	田中 路		
	19EDU304	ピアノ表現法 VII	1			○	○									○	田中 路		
	19EDU305	ピアノ表現法 VIII	1			○	○									○	田中 路		
	実習・実習指導	19NUR424	保育実習 I (保育所)	2		○				◇							○	秋保 恵子	
		19NUR425	保育実習指導 I (保育所)	1		○				◇							○	秋保 恵子	
		19NUR426	保育実習 I (施設)	2			○			◇				△			○	染谷 雅広	
		19NUR427	保育実習指導 I (施設)	1			○			◇				△			○	染谷 雅広	
		19NUR428	保育実習 II (保育所)	2			○			◇							○	咲間まり子	
		19NUR429	保育実習指導 II (保育所)	1			○			◇							○	咲間まり子	
		19NUR430	保育実習 III (施設)	2			○			◇							○	染谷 雅広	
		19NUR431	保育実習指導 III (施設)	1			○			◇							○	染谷 雅広	
		19NUR432	教育実習 (幼 I)	2			○		◇				△				○	染谷 雅広	
19NUR433		教育実習指導 (幼 I)	1			○		◇				△				○	染谷 雅広		
19NUR434	教育実習 (幼 II)	2				○	◇								○	染谷 雅広			
19NUR435	教育実習指導 (幼 II)	1				○	◇								○	染谷 雅広			
小 計									43	61									
卒業単位数 (124 以上)			46	171	合計単位数		67	93											

- ・ 授業科目の開講の有無及び開講の時期については、必ず「授業時間割表」で確認してください。
- ・ ◆印：資格・免許関連科目 ピアヘルパー資格、ベビーシッター、ダルクローズエレメンタリー免許、准学校心理士
- ・ 授業科目名の A、a は前期に、B、b は後期に開講します。
- ・ I II III IV V VI VII VIII のローマ数字は、履修の順番を示します。
- ・ 科目担当責任者以外の教員は、シラバスで確認してください。

現代文化学部の教育課程

(2018年度以前の入学生用)

学科の目的と教育課程

現代文化学部こども文化学科の目的

1. こども文化学科のめざすもの

こども文化学科の名の示すとおり、こどもの文化を知り、こどもと関わることのできる「人」の養成を目的としています。そのために、原点を見失わずに判断し対処できる資質、こども文化への広い視野と深い認識の育成を目指しています。そして、これらの資質や理解・認識に基づき、さらに、保育・教育に関する豊かな専門的知識と技能を身に付け、こどもの保育・教育をとおして、広く社会に貢献することのできる人材の育成を目指しています。

2. ディプロマポリシー

本学の建学の精神と基本理念に基づき「愛に根ざした真の知恵」を身に付けた国際社会、地域社会のよき担い手を育成します。

こども文化学科の教育課程を履修して所定の単位を修め、下記的能力を備えた者に卒業を認定し、学士（こども文化学）の学位を授与します。

1. 「こども・からだ・こころ・あそび」の四つのキーワードからのアプローチを学修し、現代社会の中で主体的に判断し表現できる資質を備える。
2. こども文化の研究を通して研鑽した豊かな感性と人格の陶冶をもって、世界の平和のために協働できる。
3. こども文化全般への広い視野と深い認識をもち、保育・教育に関する豊かな専門的知識と技能を習得し、こどもの「育ち」に資することができる。

3. カリキュラムポリシー

建学の精神と基本理念を踏まえ、人間発達と人間社会の原点である〈こども〉とこどもをとりまく文化全般である〈こども文化〉を探求し、こどもとこどもの心を持ったすべての人が生きる現代社会に貢献できるよう、「こども・からだ・こころ・あそび」の四つのキーワードを基盤に教育課程を編成しています。

1. 感性教育の伝統を基に〈表現系科目〉を重視する
——ピアノ・リトミック・造形・絵画表現・言語表現（絵本・読み聞かせ）
2. 人間教育の伝統を基にした〈実践系科目〉により主体的な学修を重視する
——野外文化活動、言語文化海外実習、リベラルアーツ実習
3. 現代社会に貢献できる人材育成のために〈資格課程〉を備える
——保育士課程、幼稚園教諭課程、小学校教諭課程

自分の将来設計に基づき、4年間でどの科目をどのように履修すればよいか計画を立て、常に自分の履修状況を振り返りながら、必要な単位を確実に取得していきましょう。

なお、こども文化学科の目標を実現させるため、授業をはじめ次のような工夫や配慮をしています。

- ①学修成果を聖母祭、近隣の保育所、幼稚園、小学校、児童館などで発表したり、こどもたちと交流したりすることのできる機会を設けています。
- ②「純心こどもの国のクリスマス」を学生が主体的に実施し、地域とのつながりを継続しています。
- ③こども文化研究会に複数の研究班を設置し、科目の学修を発展させたり、自分の興味・関心・特技などを活かしたりして、こどもとの関わりを深めています。
- ④小学校教員の養成においては、東京都教育委員会の実施する「東京教師養成塾」や、神奈川県・横浜市・相模原市教育委員会の実施する「教師養成塾」などと積極的に連携しています。また、関東や関西の各教育委員会の実施する教員採用の大学推薦枠制度も活用し、受験機会を広げています。

4. 卒業に必要な単位

こども文化学科では、4年間在籍し、次の表に示された124単位を修得することが必要です。

表1. 卒業に必要な単位

卒業に必要な必修科目 (単位数)	単位数	単位数総計
現代文化セミナー (2) キリスト教学 (4) アカデミック・ライティング (入門) (2) アカデミック・ライティング (実践) (2) 英語 I (1) 英語 II (1) こども文化セミナーA (2) こども文化セミナーB (2) 卒業論文・卒業研究・卒業制作 (6)	22単位	124単位以上※
卒業に必要な選択必修科目 (科目数)	単位数	
〈文化教養〉及び〈現代社会〉のいずれかの領域から (合計2科目以上) 〈こころ・からだ・ことば〉、〈あそび・アート・表現〉、〈教育・保育・こども文化総合〉の3領域からそれぞれ5科目以上 (合計15科目以上)	102単位以上	
卒業に必要な選択科目		
現代文化学部こども文化学科科目表の基礎科目、専門科目から自由に選択		

※保育士資格及び教員免許取得に係る各種実習・実習指導の単位は卒業単位に含めません。

5. カリキュラムマップ

こども文化学科では、基礎科目、専門科目、課程科目を体系的に学べるように、カリキュラムマップを作成しています。次のマップを参照し、段階的な学修計画とキャリア形成への見通しをたててください。



6. 履修上の注意

4年間で124単位を修得して卒業するために、「4. 卒業に必要な単位」と「5. カリキュラムマップ」を参照し、次の点に注意して計画的に履修してください。

- 1) 必修科目、選択必修科目があります。それぞれに設定された必修の単位数・科目数がありますので、p.50「表 1. 卒業に必要な単位」を参照して、必修単位の取りこぼしがないように履修してください。
- 2) 基礎科目と専門科目があります。基礎科目には、＜文化教養＞＜現代社会＞の 2 領域があり、専門科目には、＜こころ・からだ・ことば＞＜あそび・アート・表現＞＜教育・保育・こども文化総合＞＜保育士・幼稚園教諭課程＞＜小学校教諭課程＞の 5 領域があります。基礎科目と専門科目をバランスよく学ぶために、それぞれの領域に、選択必修の科目数を設けていますので、「表 1. 卒業に必要な単位」を参照してバランスよく履修してください。
- 3) 基礎科目の 2 領域と専門科目の 5 領域は、「現代文化学部 こども文化学科科目表」を参照してください。専門科目の中で、＜保育士・幼稚園教諭課程＞領域の科目は、「保育士課程」および「幼稚園教職課程」に登録している学生のみ履修することができます。同じく、＜小学校教諭課程＞領域の科目は、「小学校教職課程」に登録している学生のみ履修することができます。
- 4) 卒業必修科目や課程必修科目は、原則的にカリキュラムマップにある年次で履修してください。選択科目に関しては p.50 のカリキュラムマップの⇒が始まる年次以上であればいつでも履修することができます。
- 5) 指定された年次で単位を取得できなかった場合は、履修指定年次が下の科目や再履修科目を優先的に履修し、段階的に履修する＜段階的学修＞の原則に従ってください。また、ⅠやⅡなどのローマ数字が付された科目は、ローマ数字が履修の順番や＜段階的学修＞のレベルを示しています。そのため、Ⅰを踏まえてのⅡの履修となり、段階を追った受講以外は原則的に認められません。特に実習に関してはⅠの単位を取得していない場合は、Ⅱを履修することはできません。
- 6) 選択科目で、p.50 の*の付いた科目は繰り返し履修することができます。
- 7) 「保育士資格」「幼稚園教諭一種免許」「小学校教諭一種免許」を取得するための課程登録をした者のみが履修できる実習に係る次の科目「保育実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「教育実習指導(幼Ⅰ、幼Ⅱ)」「教育実習(幼Ⅰ・幼Ⅱ)」「小学校教育実習指導」「小学校教育実習」にて取得する単位は、資格・免許を取得する上では必要ですが、卒業に必要な単位には算定されません。
- 8) 授業の欠席がを三分の一を超えると単位を取得できません。15 回授業なら欠席できるのは 5 回までです。欠席が 5 回で遅刻や早退が 1 回あると出席すべき時間(授業時間全体の三分の二)に不足が生じますので単位を取得できません。30 分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。また、3 回の遅刻や早退で 1 回の欠席となります。インフルエンザや実習が理由の欠席であっても、欠席です。特に保育士養成課程で保育士資格を取得する場合は、すべての課程科目に三分の二以上必ず出席し、教員から直接指導を受けていない限り資格取得は認められませんのでよく注意してください。以上のことを踏まえ、出席時間数を計算するなど、各自出席状況の管理を厳密に行ってください。
- 9) カリキュラム・マップにある「純心こどもの国のクリスマス」は、毎年 12 月に学科主催のクリスマス行事として地域に公開されます。科目横断型アクティブラーニングの一環で、学科教育の集大成といえます。★がついた関連科目の中で、読み聞かせ・トーンチャイム・オペレッタ・壁面装飾・こどもの制作活動の援助方法を学び、企画・運営・実施・振り返りを通して主体的・対話的で深い学びを実現します。1・2 年次は履修科目を通して参加し、3・4 年次には実行委員会を組織して渉外や広報などを担当します。

7. 資格・免許の取得と課程登録について

こども文化学科では、入学時に「課程登録」し、所定の単位を履修することで「保育士資格」「幼稚園教諭一種免許」「小学校教諭一種免許」を取得することができます。

その他にも、選択科目を履修し指定される試験を受け合格することで取得できる資格があります。

- 1) 「保育士資格」「幼稚園教諭一種免許」「小学校教諭一種免許」に関しては、入学時にそれぞれの課程登録をしてください。登録をしないと、実習等履修できない課程科目があります。
- 2) 入学時に課程登録をしなかった場合は、原則的に途中で課程に入ることはできません。
 - * 幼稚園教職課程の場合は、在学期間を延ばすなど、2 年次以降に課程登録を認める場合もありますので、アドバイザーに相談してください。
 - * 小学校教職課程、保育士養成課程の場合は、入学時に課程登録をしなかった場合、途中で課程に入ることはできません。
- 3) 資格・免許の取得を取り下げの場合は、「課程履修辞退届」や「実習登録取り消し届」を提出することで、保

護者の了解の下、資格・免許取得の登録を取り下げることができます。

- 4) 資格・免許の取得は、指定された課程必修科目のほか、実習と実習指導で単位を取得しなくてはなりません。資格・免許の取得において、特に重要な実習に関しては履修基準（前学期 GPA1.5 以上）を設けてあります。各実習が実施される前学期の GPA が 1.5 以上という基準を満たしていないと実習に出ることができません。
- 5) 三つの課程（保・幼・小）のすべてに登録し、三つの資格・免許を取得することも可能ですが、後述の通り履修単位の上限があり、三つの課程科目をすべて履修するには、GPA3.0 以上の成績を修める必要があります。
- 6) 「在宅保育論」を履修し所定の試験に合格すると、公益社団法人全国保育サービス協会認定「ベビーシッター」資格を取得できます。
- 7) 「リトミックⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」を履修し所定の試験に合格すると、日本ジャック＝ダルクロワ協会免許「エレメンタリー」を取得できます。
- 8) 指定された心理系科目を 2 科目 4 単位履修し所定の試験に合格すると、日本教育カウンセラー協会認定「ピアヘルパー」の資格を取得できます。
- 9) 指定された 3 科目 6 単位を履修すると准学校心理士の資格を取得できます。

8. GPA の活用について

大学共通の成績基準と GPA の規定に関しては、履修要項（p.25）をご覧ください。

こども文化学科では、学期ごとに算出される GPA を次のように活用します。

- 1) 年次ごとの履修制限単位数（1 年間に 48 単位以内）を超える履修登録は、前学期 GPA が 3.0 以上である場合に認められます。その際の超過単位は 10 単位を上限とします。
- 2) 保・幼・小各課程における実習は、前学期 GPA が 1.5 以上である場合に履修が許可されます。
- 3) 3 年次からのゼミの所属を決定する際に 2 年次後期の GPA を参考にします。
- 4) 各種奨学金受給のための推薦決定ならびに学生表彰候補者決定の際に累計 GPAを参考にします。
- 5) 3 年次後期以降に累計 GPA が 1.0 未満の場合は退学勧告をします。
- 6) その他、アドバイザー面談時の学修指導に活用します。半期ごとのガイダンス期間にアドバイザー面談を実施しますが、前学期 GPA が 1.5 未満の場合はアドバイザーの指導を受けながら「学修計画書」を作成します。前学期 GPA1.5 以上となるまで継続指導となり、保護者面談の実施も検討されます。

【注意事項】

GPA の算出では、「不可」「失格」は、0 ポイントとして計算されます。登録をしたままにして出席をしていない場合、その科目は 0 ポイントで計算され、GPA を大幅に落とす原因になります。自分の登録科目と出席状況をよく管理し、科目を取り消す場合は所定の期間に学生窓口で「科目登録取り消し願」を提出してください。また、「科目登録取り消し願」には当該科目の担当教員と学務委員会の教員による承認印が必要ですので注意してください。

9. 履修単位の上限設定について

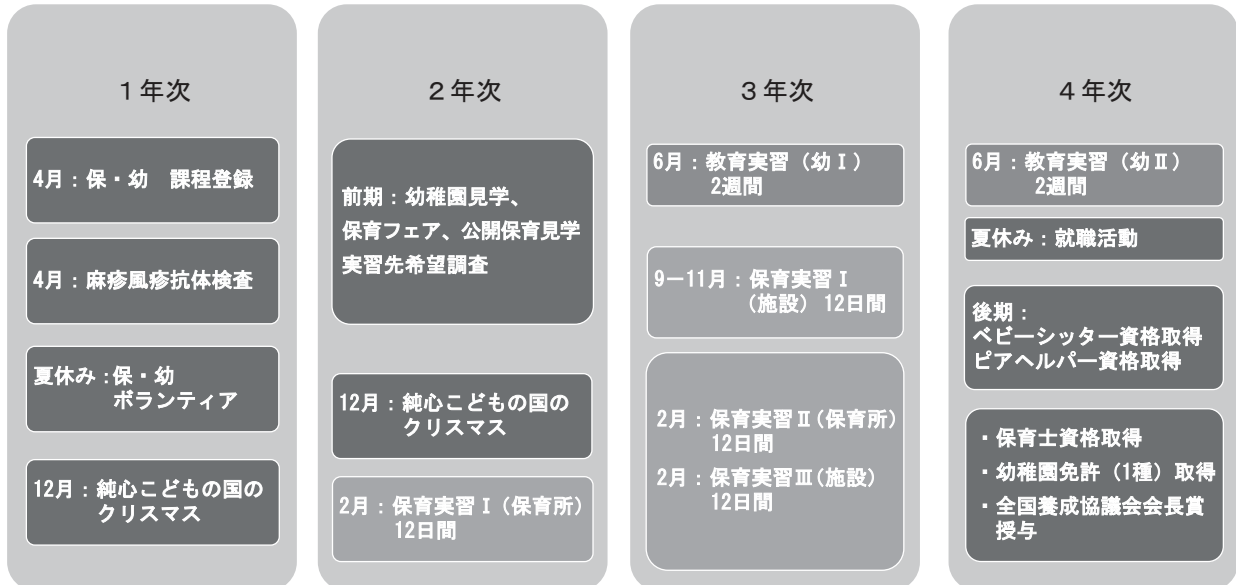
1 年間に履修登録できる単位数は 48 単位までです。次の点に注意して、計画に履修してください。

- 1) 48 単位のうち、次の科目の単位数を除きます。
 - ①保育士養成課程、幼稚園教職課程、小学校教職課程における実習に係る科目（保育実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、教育実習指導（幼Ⅰ・幼Ⅱ）、教育実習（幼Ⅰ・幼Ⅱ）、小学校教育実習指導、小学校教育実習）
 - ②言語文化海外実習（A・B・C）
 - ③リベラルアーツ実習（A・B・C）
 - ④キャリア・インターンシップ（A・B・C）
- 2) 前学期 GPA が 3.0 以上の学生は、履修単位上限の 48 単位を超えて履修することができます。該当者は以下の点に注意して所定の手続きを行ってください。
 - ①上限を超えての登録可能単位数は 10 単位までとする
 - ②履修登録期間内に学生窓口で「履修単位の上限設定解除願」を提出する

10. 保育士・幼稚園教諭課程のカリキュラムについて

こども文化学科では、保育の現場における幼保一元化の流れを受けて、保育士資格と幼稚園教諭免許状取得に向けた指導を一体のものとして捉えています。特に、保育見学、ボランティア、アクティブラーニング、実践演習、実習に関しては、入学時から体系的に経験できるよう計画しています。

保育士・幼稚園教諭 アクティブラーニング・実習・キャリア指導の流れ

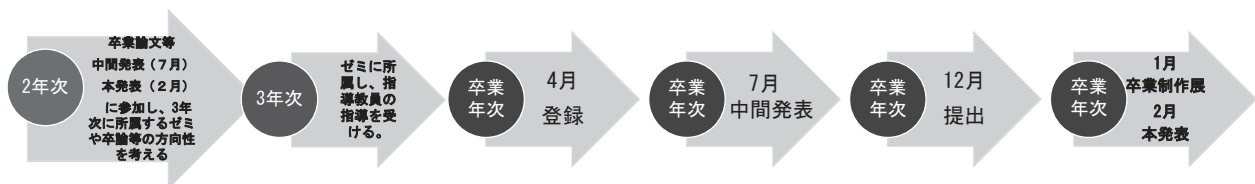


11. 卒業論文・卒業研究・卒業制作

こども文化学科では、卒業論文・卒業研究・卒業制作（以下、卒論等と表記）による単位の取得が卒業要件となっています。卒論等で単位を取得できる条件は次のようになります。

- 1) 4年次以降、履修登録をすること。
- 2) 履修登録時に既修単位数が76単位以上あること。
- 3) 3・4年次に所属するこども文化セミナーA・B（ゼミ）の教員に指導を受けること。
- 4) 卒論等を所定の期日（12月）に提出するほか、中間発表（7月）、本発表（2月）に行うこと。
- 5) 成績に関しては、主査と副査の二人の教員の審査（取り組み・内容・発表）によって評価される。

卒論等の履修の流れは次のようになります。



現代文化学部 こども文化学科科目表 (2018年度以前の入学生用)

区分	科目コード	授業科目	単位数		年次 (○:半期,◎:通年)				課程必修			備考	形態			科目担当 責任者	
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	保	幼	小		講義	演習	実習		
文化 教養	16JUN101	現代文化セミナー	2		○									○			田尻真理子
	16LIT101	アカデミック・ライティング(入門)	2		○									○			田尻真理子
	16LIT102	アカデミック・ライティング(実践)	2			○								○			田尻真理子
	16JUN102	キリスト教学	4		◎					◇				○			宮本 久雄
	16JUN103	純心平和学	2		○									○			田尻真理子
	16JUN104	人間学 A	2		○					◇				○			田尻真理子
	16JUN105	人間学 B	2		○									○			休講
	16JUN106	哲学	2				○							○			西村 雄太
	16JUN107	宗教学	2		○									○			寒野 康太
	16HUM101	倫理学	2		○									○			田尻真理子
	16HUM102	感性学	2			○								○			田尻真理子
	16JUN108	合唱音楽 A	1		○										○		田中俊太郎
	16JUN109	合唱音楽 B	1		○										○		田中俊太郎
	16HUM103	パイプオルガン A	1		○										○		鍋木 陽子
	16HUM104	パイプオルガン B	1		○										○		鍋木 陽子
	16HUM105	文化人類学	1		○									○			金子 毅
	16HUM106	人間と音楽	2		○									○			休講
	16HUM107	人間と美術	2		○									○			休講
	16HUM110	音楽療法	1				○							○	○		鍋木 陽子
	16HUM111	美術療法	1				○								○		藤木 晃宏
16LIT103	読書論 A	2				○							○			秋保 恵子	
16LIT104	読書論 B	2				○							○			秋保 恵子	
16LIT105	読書論 C	2				○							○			休講	
16LIT106	読書論 D	2				○							○			咲間まり子	
基礎 科目	16FLG101	英語 I	1		○				◇	◇	◇	(必修科目)		○			増田 光
	16FLG102	英語 II	1		○				◇	◇	◇	(必修科目)		○			増田 光
	16FLG103	英語 III	1			○								○			尾関はゆみ
	16FLG104	英語 IV	1			○								○			尾関はゆみ
	16FLG105	韓国語 I	1		○									○			休講
	16FLG106	韓国語 II	1		○									○			休講
	16FLG107	韓国語 III	1			○								○			休講
	16FLG108	韓国語 IV	1			○								○			休講
	16FLG109	スペイン語	1		○									○			休講
	16JUN110	キャリアセミナー	1			○									○		神山 直子
	16HUM110	情報処理	2		◎					◇	◇				○		井上 救
	16HUM111	情報処理検定	1		○										○		井上 救
	16HUM112	日本国憲法	2			○				◇	◇			○			金澤 誠
	16PRC101	言語文化海外実習 A	2		○										○		尾関はゆみ
	16PRC102	言語文化海外実習 B	6		○										○		尾関はゆみ
	16PRC103	言語文化海外実習 C	12		○										○		尾関はゆみ
	16PRC104	リベラルアーツ実習 A	1		○										○		秋保 恵子
	16PRC105	リベラルアーツ実習 B	2		○										○		秋保 恵子
	16PRC106	リベラルアーツ実習 C	6		○										○		秋保 恵子
	16PRC107	企業インターンシップ A	1		○										○		神山 直子
16PRC108	企業インターンシップ B	1		○										○		神山 直子	
16PRC109	企業インターンシップ C	2		○										○		神山 直子	
小 計									8	6	6						

- ・ 授業科目の開講の有無及び開講の時期については、必ず「授業時間割表」で確認してください。
- ・ ◆印：資格・免許関連科目 准学校心理士
- ・ 授業科目名の A、a は前期に、B、b は後期に開講します。
- ・ I II III IV V VI VII VIII のローマ数字は、履修の順番を示します。
- ・ 科目担当責任者以外の教員は、シラバスで確認してください。

区分	科目コード	授業科目	単位数		年次 (○:半期,◎:通年)				課程必修			備考	形態			科目担当 責任者	
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	保	幼	小		講義	演習	実習		
専 門 科 目	こ ん こ ら だ こ こ も	16CHI201		2	○					◇				○			大竹 聖美
		16CHI202		2		○				◇	◇			○			大竹 聖美
		16CHI301		2				○						○			秋保 恵子
		16CHI302		2			○							○			田尻真理子
		16FLG201		2		○								○			尾関はゆみ
		16FLG202		2		○								○			尾関はゆみ
		16PSY201		2	○									○			根本 葉子
		16PSY202		2		○							◇		○		根本 葉子
		16PSY203		2			○								○		根本 葉子
		16PSY204		2		○									○		根本 葉子
		16PSY301		2			○								○		根本 葉子
		16PSY302		2			○								○		根本 葉子
		16PSY205		2		○					◇	◇			○		根本 葉子
		17PSY201		2		○									○		根本 葉子
		16CHI203		2	○						◇				○		岡部 廣
		16CHI204		2		○					◇				○		休講
		16NUR201		2		○					◇				○		下川 学
		16EDU201		1		○									○		下川 学
		16EDU202		1		○									○		下川 学
	16EDU203		1	○						◇	◇	◇			実技	下川 学	
	16EDU204		1	○						◇	◇	◇			実技	下川 学	
	あ そ び ア ー ト 表 現	16ART201		1	○					◇	◇	◇			○		井上 救
		16ART202		1	○					◇	◇	◇			○		井上 救
		16EDU205		1		○									○		井上 救
		16EDU206		1		○									○		井上 救
		16ART203		1		○									○		井上 救
		16ART204		1		○									○		井上 救
		16ART301		1		○									○		井上 救
		16ART302		1		○									○		井上 救
		16CHI303		2			○								○		田尻真理子
		16CHI304		2			○								○		田尻真理子
		16ART205		1	○										○		休講
		16EDU207		1	○						◇	◇			○		平島 美保
		16EDU208		1	○						◇	◇			○		平島 美保
		16EDU209		1		○						◇			○		平島 美保
		16EDU210		1		○						◇			○		平島 美保
		16EDU211		1	○						◇	◇	◇		○		田中 路
		16EDU212		1	○						◇	◇	◇		○		田中 路
		16NUR202		2	○						◇	◇			○		田中 路
16NUR203			2	○						◇	◇			○		田中 路	
16NUR204			1		○					◇	◇			○		田中 路	
16NUR205		1		○					◇	◇			○		田中 路		
16EDU301		1			○					◇			○		田中 路		
16EDU302		1			○					◇			○		田中 路		
16EDU303		1				○							○		田中 路		
16EDU304		1				○							○		田中 路		
16NUR301		1			○				◇				○		大竹 聖美		
小 計									27	22	12						

- ・授業科目の開講の有無及び開講の時期については、必ず「授業時間割表」で確認してください。
- ・◆印：資格・免許関連科目 准学校心理士
- ・授業科目名のA、aは前期に、B、bは後期に開講します。
- ・ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧのローマ数字は、履修の順番を示します。
- ・科目担当責任者以外の教員は、シラバスで確認してください。

区分	科目コード	授業科目	単位数		年次 (○:半期,◎:通年)				課程必修			備考	形態			科目担当 責任者		
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	保	幼	小		講義	演習	実習			
専門科目	教育・保育・こども文化総合	16NUR206	教育原理	2	○					◇	◇			○			秋保 恵子	
		16PSY206	保育の心理学Ⅰ	2	○					◇	◇			○			根本 葉子	
		16NUR207	保育原理	2	○					◇				○			咲間まり子	
		16NUR208	児童家庭福祉論	2	○					◇				○			休講	
		16NUR209	保育方法論	2		○				◇	◇			○			染谷 雅広	
		16NUR210	社会福祉論	2		○				◇				○			白石 雅紀	
		16NUR211	社会的養護	2		○				◇				○			尾野 明美	
		16NUR302	保育者論	2				○		◇	◇			○			青木 加奈	
		16NUR303	家庭支援論	2				○		◇				○			小泉左江子	
		16EDU213	教育原理	2	○									○			秋保 恵子	
		16EDU214	児童英語教育概論	2	○									○			尾関はゆみ	
		16EDU305	教育制度	2				○			◇	◇		○			神山 直子	
		16EDU306	生活と社会	2				○			◇	◇		○			神山 直子	
		16EDU307	子どもと学習活動	2				○				◇		○			秋保 恵子	
		16EDU308	教育方法論	2				○				◇		○			咲間まり子	
		17NUR301	在宅保育論	2				○						○			小泉左江子	
		16NUR302	こども文化セミナー A	2				◎							○			専任教員
	16NUR303	こども文化セミナー B	2						◎					○			専任教員	
	16NUR305	卒業論文・制作・研究	6						○								専任教員	
	保育士・幼稚園教諭課程	16NUR401	保育内容演習・表現	2	○					◇	◇				○			松澤 綾子
		16NUR402	保育内容演習・言葉	2	○					◇	◇				○			大竹 聖美
		16NUR403	幼児体育Ⅰ	1		○				◇	◇				○			休講
		16NUR404	幼児体育Ⅱ	1		○				◇	◇				○			休講
		16NUR405	保育内容演習・健康	2	○					◇	◇				○			滝澤 宣頼
		16NUR406	保育内容演習・人間関係	2	○					◇	◇				○			小泉左江子
		16NUR407	保育内容演習・環境	2	○					◇	◇				○			染谷 雅広
		16NUR408	障害児保育論	2	○					◇	◇				○			咲間まり子
		16NUR413	カリキュラム論	2				○		◇	◇			○				染谷 雅広
		18NUR401	こどもの理解と援助	2	○						◇				○			小泉左江子
		16NUR409	保育の心理学Ⅱ	2	○					◇					○			根本 葉子
		16NUR410	子どもの保健Ⅰ	4	◎					◇				○				小野川晶子
		16NUR411	子どもの保健Ⅱ	1	○					◇					○			小野川晶子
		16NUR412	乳児保育論	2	○					◇					○			青木 加奈
16NUR414		相談援助	2				○		◇					○			尾野 明美	
16NUR415		子どもの食と栄養	2				◎		◇					○			宮寺 里香	
16NUR416		保育相談支援	2				○		◇					○			尾野 明美	
16NUR417		社会的養護内容	2				○		◇					○			野島 正剛	
16NUR418		保育内容総論	2						○	◇	◇			○			咲間まり子	
16NUR419		教職・保育実践演習	2						○	◇	◇			○			染谷 雅広	
小計									55	21	21							

- ・ 授業科目の開講の有無及び開講の時期については、必ず「授業時間割表」で確認してください。
- ・ ◆印：資格・免許関連科目 准学校心理士
- ・ 授業科目名のA、aは前期に、B、bは後期に開講します。
- ・ I II III IV V VI VII VIIIのローマ数字は、履修の順番を示します。
- ・ 科目担当責任者以外の教員は、シラバスで確認してください。

区分	科目コード	授業科目	単位数		年次 (○:半期、●:通年)				課程必修			備考	形態			科目担当	
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	保	幼	小		講義	演習	実習	責任者	
専 門 科 目	小 学 校 教 諭 課 程	16EDU401	教職概論	2	○								○			秋保 恵子	
		16EDU405	理科概論	2	○									○			岡部 廣
		16EDU406	算数概論	2	○									○			岡部 廣
		16EDU407	国語科概論	2	○									○			秋保 恵子
		16EDU408	体育科概論	2	○									○			下川 学
		16EDU409	社会科概論	2		○								○			岡部 廣
		16EDU410	道徳教育の指導法	2		○								○			神山 直子
		16EDU412	国語科教育法	2		○								○			秋保 恵子
		16EDU413	社会科教育法	2		○								○			岡部 廣
		16EDU414	算数科教育法	2		○								○			岡部 廣
		16EDU415	理科教育法	2		○								○			岡部 廣
		16EDU416	生活科教育法	2		○								○			神山 直子
		16EDU411	特別活動の指導法	2				○						○			秋保 恵子
		16EDU402	教育課程論	2				○						○			神山 直子
		16EDU403	生徒指導論	2				○						○			神山 直子
		16EDU417	図画工作科教育法	2				○						○			井上 救
		16EDU418	外国語活動指導法	1				○							○		尾関はゆみ
		16EDU421	家庭総合 (家庭一般)	2				○						○			神山 直子
		16EDU422	家庭科教育法	2				○						○			神山 直子
		16EDU423	音楽科教育法	2				○						○			田中 路
16EDU424	教職準備講座	1				○							○		岡部 廣		
16EDU427	教職実践演習 (幼・小)	2					○						○		田中 路		
		16NUR420	保育実習 I	4		○				◇					○	秋保 恵子	
		16NUR421	保育実習指導 I	2		○				◇				○		秋保 恵子	
		16NUR422	保育実習 II	2			○			◇					○	咲間まり子	
		16NUR423	保育実習指導 II	1			○			◇				○		咲間まり子	
		16NUR424	保育実習 III	2			○			◇				○		染谷 雅広	
		16NUR425	保育実習指導 III	1			○			◇				○		染谷 雅広	
		16NUR426	教育実習指導 (幼 I)	1			○			◇				○		染谷 雅広	
		16NUR427	教育実習 (幼 I)	2			○			◇				○		染谷 雅広	
		16NUR428	教育実習指導 (幼 II)	1				○		◇				○		染谷 雅広	
		16NUR429	教育実習 (幼 II)	2				○		◇				○		染谷 雅広	
		16EDU428	小学校教育実習指導	1										○			岡部 廣
		16EDU429	小学校教育実習	4											○		神山 直子
小 計										12	6	46					
卒業単位数 (124 以上)			22	260	合計単位数			102	55	85							

- ・ 授業科目の開講の有無及び開講の時期については、必ず「授業時間割表」で確認してください。
- ・ ◆印：資格・免許関連科目 准学校心理士
- ・ 授業科目名の A、a は前期に、B、b は後期に開講します。
- ・ I II III IV V VI VII VIII のローマ数字は、履修の順番を示します。
- ・ 科目担当責任者以外の教員は、シラバスで確認してください。

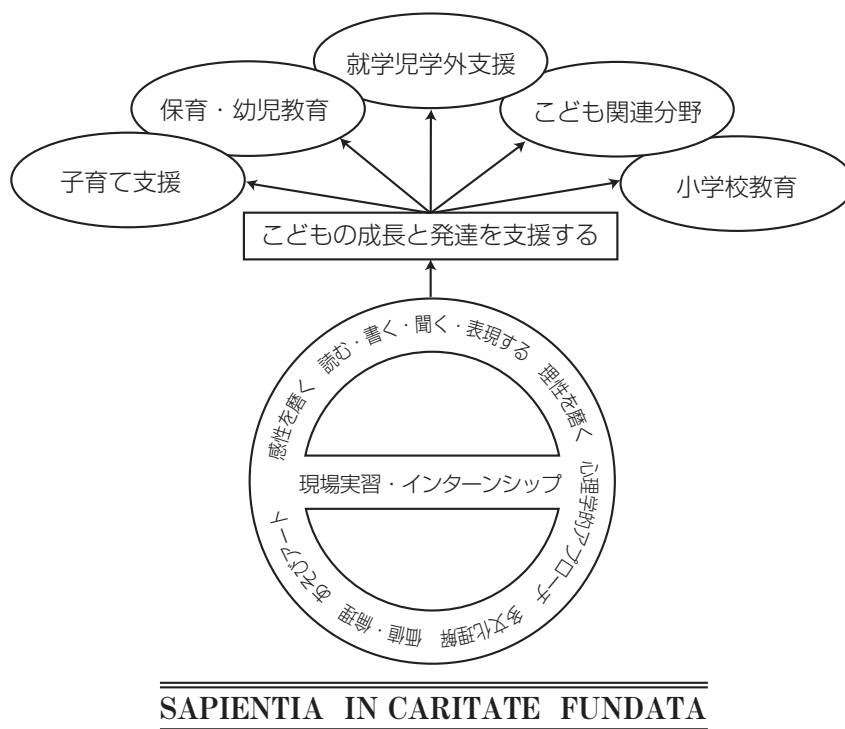
現代文化学部の教育課程

(2013年度の入学生用)

学科の目的と教育課程

こども文化学科の目的

「こども・からだ・こころ・あそび」をキーワードに、こどもの身体的次元と想像力の復活をめざした人間形成と子育て・子育て文化に寄与しうる人材育成を目的としています。



◆ こども文化学科の柱：こども文化、あそびアート、こころ

こども文化学科では、こども・からだ・こころ・あそびをキーワードにして、「こども文化」、「あそび・アート」、「こころ」の3本柱で、教育内容・方法を構成しています。

さらにこども達にとって「驚き」や「喜び」を通して培われる「創造力」や「表現力」は、人間が生き、育つために必要な力となります。そのため、5つの学修のまとまりを設定し、現代のこども達の育ちのサポートに必要な人材である保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、こどもの育ちに関心のある企業人を次のように工夫を凝らして養成していきます。

- ①幼稚園、保育所における複数回の実習を基にして、
- ②絵本や児童文学、マンガやアニメーションを通じてこども理解を深め、
- ③こどもの育ちに不可欠な内容を「8つのクラブ活動」で実践的に学習します。また、
- ④リトミックや純心こどもの国のクリスマスの実施、
- ⑤東京都教育委員会と連携して「東京教師養成塾」で積極的に教員を養成します。

なお、こども文化学科に設置されている課程で取得できる国家資格は保育士、幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状です。

4年間という時間を有効に活用し、自分の興味関心にあわせながら、専門性を深めることを期待しています。

1. 卒業に必要な単位と学びのスタイル

卒業に必要な必修科目（単位数）	単位数	単位数総計
現代文化セミナー（2）※ キリスト教学（4） こども文化セミナーA（4） こども文化セミナーB（4） 卒業論文・卒業研究（8）	22 単位	124 単位以上
卒業に必要な選択科目	単位数	
現代文化学部科目表の基礎科目、 専門基礎科目、専門応用科目より自由に選択	102 単位以上	

※平成 25 年度に履修した「現代文化セミナー」の単位は 1 単位 です。その場合の必修科目合計単位数は 21 単位、
選択科目の単位数は 103 単位 となります。

2. 卒業論文・卒業研究・卒業制作

卒業論文・卒業研究・卒業制作は 4 年間の集大成となるものです。卒業論文等の取り組みにあたり履修単位の制限はありませんが、3 年次終了までに少なくとも 90 単位以上を修得していないと、論文の取り組みや作品制作に時間と精力を傾けることが難しくなります。計画的に履修するようにしてください。

卒業論文・卒業研究・卒業制作は原則個人が取り組みますが、創作劇、創作楽器による合奏など、グループ研究によるものも認めます。但し、登録期間前にあらかじめ主旨と内容、構成メンバーなどを文書で学科長宛に提出し、承認されたものに限りま。

履修上の注意

◎共通事項

- ㊦ 必修科目および選択必修科目を優先してください。
- ㊧ 履修科目は、原則配当年次の最初に履修してください。次年度以降の時間割の変更等により、履修が困難になる場合もあります。
- ㊨ 履修者が少数の場合は、開講されない科目があります。
- ㊩ 科目によっては隔年開講の場合もありますので、計画を立てて履修してください。
- ㊪ 科目によっては、登録の条件として「履修済みの科目」を指定する場合がありますので注意してください。
- ㊫ 授業科目によっては人数制限をする場合がありますので、担当教員に相談してください。
- ㊬ 課程（保育士・幼稚園教諭・小学校教諭）履修者は、それぞれの課程に必要な科目を優先して履修してください。

現代文化学部 こども文化学科科目表 (2013年度の入学生用)

区分	コード	授業科目	単位数		形態	期間	年次	担当教員	備考
			必	選					
純心セミナー	13JUN101	現代文化セミナー	2		講義	半	1	田尻 真理子	※ ※
	13JUN102	キリスト教学	4		講義	通	1	宮本 久雄	
	13JUN103	純心平和学		2	講義	半	1	田尻 真理子	
	13JUN104	人間学A		2	講義	半	2	田尻 真理子	
	13JUN105	人間学B		2	講義	半	2	田尻 真理子	
	13JUN106	哲学		2	講義	半	2	西村 雄太	
	13JUN107	宗教学		2	講義	半	2	寒野 康太	
	13JUN108	合唱音楽A		1	演習	半	1	田中 俊太郎	
	13JUN109	合唱音楽B		1	演習	半	1	田中 俊太郎	
	13JUN110	キャリアセミナー		1	演習	半	2・3・4	神山 直子	
基礎科目 読書・教養	13LIT107	上原読書論		2	講義	半	1・2・3・4		} 2年連続受講可
	13LIT108	吉澤読書論		2	講義	半	1・2・3・4		
	13LIT109	増田読書論		2	講義	半	1・2・3・4	増田 光	
	13LIT110	飯田読書論		2	講義	半	1・2・3・4		
	13LIT111	間中読書論		2	講義	半	1・2・3・4		
	13LIT112	井上読書論		2	講義	半	1・2・3・4	井上 救	
	13LIT113	高橋読書論		2	講義	半	1・2・3・4		
	13LIT114	田尻読書論		2	講義	半	1・2・3・4	田尻 真理子	
	13LIT115	根本読書論		2	講義	半	1・2・3・4	根本 葉子	
	13LIT116	大竹読書論		2	講義	半	1・2・3・4	大竹 聖美	
基礎科目 外国語	13FLG101	英語 I		1	演習	半	1	増田 光	} 休講
	13FLG102	英語 II		1	演習	半	1	増田 光	
	13FLG103	英語 III		1	演習	半	2	尾関 はゆみ	
	13FLG104	英語 IV		1	演習	半	2	尾関 はゆみ	
	13FLG105	韓国語 I		1	演習	半	1		
	13FLG106	韓国語 II		1	演習	半	1		
	13FLG107	韓国語 III		1	演習	半	2		
	13FLG108	韓国語 IV		1	演習	半	2		
	13FLG109	フランス語 I		1	演習	半	1		
	13FLG110	フランス語 II		1	演習	半	1		
	13FLG111	フランス語 III		1	演習	半	2		
	13FLG112	フランス語 IV		1	演習	半	2		
	13FLG113	中国語 I		1	演習	半	1		
	13FLG114	中国語 II		1	演習	半	1		
	13FLG115	中国語 III		1	演習	半	2		
	13FLG116	中国語 IV		1	演習	半	2		

注意：授業科目の開講期及び開講の有無については、必ず「授業時間割」で確認すること。※重ねての履修可

区分	コード	授業科目	単位数		形態	期間	年次	担当教員	備考
			必	選					
専門 基 礎 科 目	13CHI205	あそび文化入門		2	講義	半	1	田尻 真理子	
	13CHI201	児童文化論		2	講義	半	1	大竹 聖美	
	13CHI202	児童文学論		2	講義	半	2	大竹 聖美	
	16CHI301	こどもと読書文化		2	講義	半	3	秋保 恵子	
	16CHI302	こどもと哲学		2	講義	半	3	田尻 真理子	
	16FLG201	キッズ・イングリッシュ		2	講義	半	2	尾関 はゆみ	
	16FLG202	保育英語検定		2	演習	半	2	尾関 はゆみ	
	13PSY201	心理学概論		2	講義	半	1	根本 葉子	
	13PSY202	発達心理学 I		2	講義	半	1	根本 葉子	
	13PSY203	発達心理学 II		2	講義	半	2	根本 葉子	
	13PSY204	教育心理学		2	講義	半	2	根本 葉子	
	13PSY301	臨床心理学		2	講義	半	2	根本 葉子	
	13PSY302	臨床心理学演習		2	演習	半	3	根本 葉子	
	13PSY207	学習心理学		2	講義	半	2・3・4	根本 葉子	
	13PSY208	認知心理学		2	講義	半	2・3・4	根本 葉子	
	13PSY205	教育相談		2	講義	半	2	根本 葉子	
	13CHI203	野外文化活動A		2	演習	半	1	岡部 廣	
	13CHI204	野外文化活動B		2	演習	半	2		
	13CHI206	野外活動演習		1	演習	半	1		休講
	13NUR202	ピアノ表現法 I		2	演習	半	1	田中 路	
	13NUR203	ピアノ表現法 II		2	演習	半	1	田中 路	
	13NUR204	ピアノ表現法 III		1	演習	半	2	田中 路	
	13NUR205	ピアノ表現法 IV		1	演習	半	2	田中 路	
	13EDU301	ピアノ表現法 V		1	演習	半	3	田中 路	
	13EDU302	ピアノ表現法 VI		1	演習	半	3	田中 路	
	13EDU303	ピアノ表現法 VII		1	演習	半	4	田中 路	
	13EDU304	ピアノ表現法 VIII		1	演習	半	4	田中 路	
	13ART206	ピアノ演習 I		1	演習	半	1		
	13ART207	ピアノ演習 II		1	演習	半	1		
	13ART208	ピアノ演習 III		1	演習	半	2		
	13ART209	ピアノ演習 IV		1	演習	半	2		
	13ART305	ピアノ演習 V		1	演習	半	3		
	13ART306	ピアノ演習 VI		1	演習	半	3		
	13ART307	ピアノ演習 VII		1	演習	半	4		
	13ART308	ピアノ演習 VIII		1	演習	半	4		
	13ART210	音楽演習 A		1	演習	半	1		
	13ART211	音楽演習 B		1	演習	半	1		休講
	13EDU201	身体運動 I		1	演習	半	2	下川 学	
	13EDU202	身体運動 II		1	演習	半	2	下川 学	
	13ART205	オペレッタ・ミュージカル上演法		1	演習	半	1・2・3		休講
	13EDU207	リトミック I		1	演習	半	1	平島 美保	
	13EDU208	リトミック II		1	演習	半	1	平島 美保	
	13EDU209	リトミック III		1	演習	半	2	平島 美保	
	13EDU210	リトミック IV		1	演習	半	2	平島 美保	
	13ART201	造形基礎 I		1	演習	半	1	井上 救	
13ART202	造形基礎 II		1	演習	半	1	井上 救		
13EDU205	造形あそび I		1	演習	半	2	井上 救		
13EDU206	造形あそび II		1	演習	半	2	井上 救		
16ART203	デザイン表現		1	演習	半	2	井上 救		
16ART204	立体表現		1	演習	半	2	井上 救		
16ART301	絵本作成		1	演習	半	2	井上 救		
16ART302	アニメーション		1	演習	半	2	井上 救		
13ART303	まんがとアニメ		2	講義	半	2・3・4	田尻 真理子		
13HUM201	生涯スポーツC		1	実技	半	2	下川 学		
13HUM202	生涯スポーツD		1	実技	半	2	下川 学		

注意：授業科目の開講期及び開講の有無については、必ず「授業時間割」で確認すること。

区分	コード	授業科目	単位数		形態	期間	年次	担当教員	備考
			必	選					
専門基礎科目	13HUM110	情報処理		2	演習	通	1	井上 救	
	13HUM111	情報処理検定		1	演習	半	1	井上 救	
	13HUN112	日本国憲法		2	講義	半	1・2・3・4	金澤 誠	
	13EDU203	生涯スポーツA		1	実技	半	1	下川 学	
	13EDU204	生涯スポーツB		1	実技	半	1	下川 学	
	13EDU429	教職準備講座A		1	演習	半	3	岡部 廣	
	13EDU430	教職準備講座B		1	演習	半	3	岡部 廣	
	13EDU431	教職準備講座C		1	演習	半	3		
	13EDU432	教職準備講座D		1	演習	半	3		
	13EDU433	教職準備講座E		1	演習	半	3		
	13EDU434	教職準備講座F		1	演習	半	3		
	13EDU435	教職準備講座G		1	演習	半	3		
	13EDU436	教職準備講座H		1	演習	半	3		
	13EDU437	教職準備講座I		1	演習	半	3		
	13EDU305	教育制度		2	講義	半	2・3・4	神山 直子	
	13EDU307	子どもと学習活動		2	講義	半	3	秋保 恵子	
	13EDU214	児童英語教育概論		2	講義	半	1・2・3・4	尾関 はゆみ	
	13EDU215	英語教育学		2	講義	半	1・2・3・4	尾関 はゆみ	
	13EDU419	小学校英語インターンシップⅠ		1	演習	半	2・3・4		
	13EDU420	小学校英語インターンシップⅡ		1	演習	半	2・3・4		
	13EDU421	小学校英語インターンシップⅢ		1	演習	半	2・3・4		
	13EDU422	小学校英語インターンシップⅣ		1	演習	半	2・3・4		
	13EDU418	外国語活動指導法		1	演習	半	2	尾関 はゆみ	
	13EDU407	国語科概論		2	講義	半	1	秋保 恵子	
	13EDU409	社会科概論		2	講義	半	2	岡部 廣	
	13EDU406	算数概論		2	講義	半	1	岡部 廣	
	13EDU405	理科概論		2	講義	半	1	岡部 廣	
	13EDU306	生活と社会		2	講義	半	3	神山 直子	
	13EDU211	こどもの歌と楽器A		1	演習	半	1	田中 路	
	13EDU212	こどもの歌と楽器B		1	演習	半	1	田中 路	
	13EDU421	家庭総合(家庭一般)		2	講義	半	3	神山 直子	
	13EDU404	体育科概論		2	講義	半	1		
	13NUR403	幼児体育Ⅰ		1	演習	半	2		
	13NUR404	幼児体育Ⅱ		1	演習	半	2		
	13EDU401	教職概論Ⅰ		2	講義	半	1		
	13EDU438	教職概論Ⅱ		2	講義	半	3		
	13NUR302	保育者論		2	講義	半	3	青木 加奈	
	13NUR206	教育原理		2	講義	半	1	秋保 恵子	
	13EDU213	教育原理E		2	講義	半	1	秋保 恵子	
	13EDU402	教育課程論		2	講義	半	1	神山 直子	
	13NUR413	カリキュラム論		2	講義	半	2	染谷 雅広	
	13EDU412	国語科教育法		2	講義	半	2	秋保 恵子	
13EDU413	社会科教育法		2	講義	半	2	岡部 廣		
13EDU414	算数科教育法		2	講義	半	2	岡部 廣		
13EDU415	理科教育法		2	講義	半	2	岡部 廣		
13EDU416	生活科教育法		2	講義	半	2	神山 直子		
13EDU423	音楽科教育法		2	講義	半	3	田中 路		
13EDU417	図面工作科教育法		2	講義	半	2	井上 救		
13EDU422	家庭科教育法		2	講義	半	3	神山 直子		
13EDU408	体育科教育法		2	講義	半	1	下川 学		
13EDU410	道德教育の指導法		2	講義	半	2・3・4	神山 直子		
13EDU411	特別活動の指導法		2	講義	半	2・3・4	秋保 恵子		
13EDU318	教育方法論		2	講義	半	3	井上 救		
13EDU403	生徒指導論		2	講義	半	1	神山 直子		
13EDU427	教職実践演習(幼・小)		2	演習	半	4	岡部 廣		

注意：授業科目の開講期及び開講の有無については、必ず「授業時間割」で確認すること。

区分	コード	授業科目	単位数		形態	期間	年次	担当教員	備考
			必	選					
専門 基礎 科目	13NUR201	健康の科学		2	講義	半	2・3・4	下川 学	※ ※ ※
	13NUR210	社会福祉論		2	講義	半	2	白石 雅紀	
	13NUR414	相談援助		2	演習	半	3	尾野 明美	
	13NUR208	児童家庭福祉論		2	講義	半	1	白石 雅紀	
	13NUR206	保育原理		2	講義	半	1	咲間 まり子	
	13NUR211	社会的養護		2	講義	半	2	白石 雅紀	
	13PSY206	保育の心理学Ⅰ		2	講義	半	1	根本 葉子	
	13NUR409	保育の心理学Ⅱ		2	演習	半	2	根本 葉子	
	13NUR410	子どもの保健Ⅰ		4	講義	通	2	小野川 晶子	
	13NUR411	子どもの保健Ⅱ		1	演習	半	2	小野川 晶子	
	13NUR415	子どもの食と栄養		2	演習	通	3	宮寺 里香	
	13NUR303	家庭支援論		2	講義	半	3	小泉 左江子	
	13NUR418	保育内容総論		2	演習	半	1	咲間 まり子	
	13NUR405	保育内容演習・健康		2	演習	半	2	滝澤 宣頼	
	13NUR406	保育内容演習・人間関係		2	演習	半	2	小泉 左江子	
	13NUR407	保育内容演習・環境		2	演習	半	2	染谷 雅広	
	13NUR402	保育内容演習・言葉		2	演習	半	1	大竹 聖美	
	13NUR401	保育内容演習・表現		2	演習	半	1	松澤 綾子	
	13NUR412	乳児保育論		2	演習	半	2	青木 加奈	
	13NUR408	障害児保育論		2	演習	半	2	咲間 まり子	
	13NUR417	社会的養護内容		2	演習	半	3	野島 正剛	
	13NUR416	保育相談支援		2	演習	半	3	尾野 明美	
	13NUR301	言語表現活動		1	演習	半	3	大竹 聖美	
	13NUR419	教職・保育実践演習		2	演習	半	4	染谷 雅広	
	13EDU209	保育方法論		2	講義	半	2	染谷 雅広	
	13PRC101	言語文化海外実習A		2	実習	半	1・2・3・4	尾関 はゆみ	
	13PRC102	言語文化海外実習B		6	実習	半	1・2・3・4	尾関 はゆみ	
	13PRC103	言語文化海外実習C		12	実習	半	1・2・3・4	尾関 はゆみ	
	13PRC104	リベラルアーツ実習A		1	実習	半	1・2・3・4	秋保 恵子	
	13PRC105	リベラルアーツ実習B		2	実習	半	1・2・3・4	秋保 恵子	
13PRC106	リベラルアーツ実習C		6	実習	半	1・2・3・4	秋保 恵子		
13PRC107	企業インターンシップA		1	実習	半	1・2・3・4	神山 直子		
13PRC108	企業インターンシップB		1	実習	半	1・2・3・4	神山 直子		
13PRC109	企業インターンシップC		2	実習	半	1・2・3・4	神山 直子		
専門 応用 科目	13CHI302	こども文化セミナーA	4		演習	通	3	専任教員	卒業要件に 含まれない 科目
	13CHI303	こども文化セミナーB	4		演習	通	4	専任教員	
	13CHI304	卒業論文・卒業研究	8				4	専任教員	
	13NUR420	保育実習Ⅰ		4	実習		3	秋保 恵子	
	13NUR421	保育実習指導Ⅰ		2	演習		2・3	秋保 恵子	
	13NUR422	保育実習Ⅱ		2	実習		3	咲間 まり子	
	13NUR423	保育実習指導Ⅱ		1	演習		3	咲間 まり子	
	13NUR424	保育実習Ⅲ		2	実習		3	染谷 雅広	
	13NUR425	保育実習指導Ⅲ		1	演習		3	染谷 雅広	
	13NUR426	教育実習指導(幼Ⅰ)		1	演習		3	染谷 雅広	
	13NUR427	教育実習(幼Ⅰ)		1	実習		3	染谷 雅広	
	13NUR428	教育実習指導(幼Ⅱ)		1	演習		4	染谷 雅広	
	13NUR429	教育実習(幼Ⅱ)		3	実習		4	染谷 雅広	
13EDU428	小学校教育実習指導		1	演習		3	岡部 廣		
13EDU429	小学校教育実習		4	実習		4	神山 直子		

注意：授業科目の開講期及び開講の有無については、必ず「授業時間割」で確認すること。※重ねての履修可